

2020 5月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月31日(日)まで休館となります。

常設展示室

市民ギャラリーのご案内

入場無料



2020年2月28日(金) ▶ 8月23日(日)

中止 おおね油絵サークル展

5月26日(火)～5月31日(日)
10:00～17:00 (初日 13:00 から 最終日 15:00 まで)

6月の市民ギャラリー展覧会の予定

秦野写真連盟

中止 6月9日(火)～6月14日(日)

ハシグチアレンジメンツ

中止 6月19日(金)～6月21日(日)

丹沢写真クラブ

6月24日(火)～6月28日(日)

※ 10～12月分の予約について、6月2日(火)から受付開始いたします。

展示作品より今月の一点

《 韻 》



色鮮やかなステンドグラスの前に座す女性を描いた作品。70年代にヨーロッパを訪れた宮永は、フランスのサント・シャペル教会堂にある、パリで最も美しいと言われるステンドグラスに魅せられました。「ステンドグラスに注目した。光と色、これを描いてやろうと思った」と語ったとおり、以降いくつものステンド

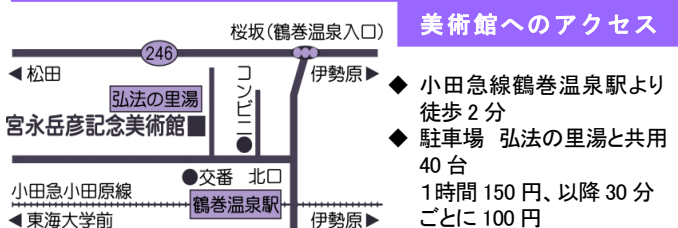
グラスを背景に配した作品を発表しました。

本作品は逆光の中にたたずむ女性の、輝く髪の毛の質感、磁器のようになめらかな肌の色、袖もとのレースの繊細さが、光と影のコントラストによって強調された美しい一枚となっています。

非日常的なドレスを纏った女性像を描くことで、自身の理想とする煌びやかでロマンチックな世界を表現した「宮永芸術」の作品が本展示で御覧になれます。ぜひ美術館においでください。

油彩画 1979年 80F

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

開催中の『思い出の花園』にちなんで、花についてのエッセイを連載します。今月は、5月に咲くバラについてです。

今月の花 「バラ」

花の女王と称えられるバラは、世界中の多くの人から愛され、何度も品種改良され、その品種だけでも約4万種以上あるといわれています。

ヨーロッパでは、バラは薬用として、さらに香料用として、紀元前から栽培され、現代でもさまざまなフレグランスに利用されています。しかし、切り花のバラを飾ってもそれほど香りがなくことに気づきます。一般的にバラの香りの強さと花の日持ちは反比例します。切り花用に改良されたバラは香りが弱い分、長い日数咲き続けることができます。また、バラは咲いた直後、また朝日が昇る前がもっとも香りが強くなりますが、切り花用の花は蕾のうちに摘まれ、出荷されます。ですから花屋には「香りがいいバラ」が出回るようになります。

切り花品種ではないガーデンローズには香りのいいバラがたくさんあります。バラの香りに包まれたい時は、開花期にバラ園にぜひ出向いてみてください。贅沢な気持ちになることでしょう。

